

入札金額内訳書

本書の提出は必須です。
※提出のないものは無効とする。
審査基準(1)に該当

数量の欄が、非表示もしくは1と表示される場合は、単価の欄への金額記載はしなくてもよいものとする。
ただし、金額の欄と同数を記載してもよい。

【作成例】

…色付けされたセルに文字、数字を記入すること。

①工事名称、
②入札参加者の商号、名称、
③代表者氏名の記載がない、ならびに記載の誤りがあるものは無効とする。

工事名称 **平成28年度 *****工事** ①

② 商号又は名称 *****建設(株)**

③ 代表者氏名 **** ****

費目・工種・種別・細目・規格	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
(レベル①)・・・費目	1	式		2,928,713	
(レベル②)・・・工種	1	式	2,928,713	2,928,713	
(レベル③)・・・種別	1	式		2,928,713	
(レベル④)・・・細目	1	式		2,928,713	
(レベル⑤)・・・規格	15.8	m2	8,921	140,951	
(レベル⑤)・・・規格	17	m3	163,986	2,787,762	
直接工事費	1	式		2,928,713	
仮設費(積上)	1	式		73,510	
仮設道路	1	式	73,510	73,510	
共通仮設費(率分)	1	式		653,000	
共通仮設費	1	式		726,510	
純工事費				3,655,223	
現場管理費	1	式		587,000	
工事原価				4,242,223	
一般管理費	1	式		557,777	
値引き減額 など	1	式		△150,000	
工事価格				4,800,000	
消費税相当額計	1	式		384,000	
工事費	1	式		5,184,000	

内訳書に金額の記載をする。
※記載のないものは無効とする。

直接工事費・・・①
+
共通仮設費・・・②
+
現場管理費・・・③
+
一般管理費・・・④
①+②+③+④=工事価格⑤
上記①から④の合計額⑤が工事価格⑤に記載した金額と一致する。
審査基準(4)に該当

値引き、減額などの項目が計上されている場合。
審査基準(5)に該当

未記入であっても入札無効とはしない。

入札書に記載された入札金額と一致させる。
審査基準(3)に該当